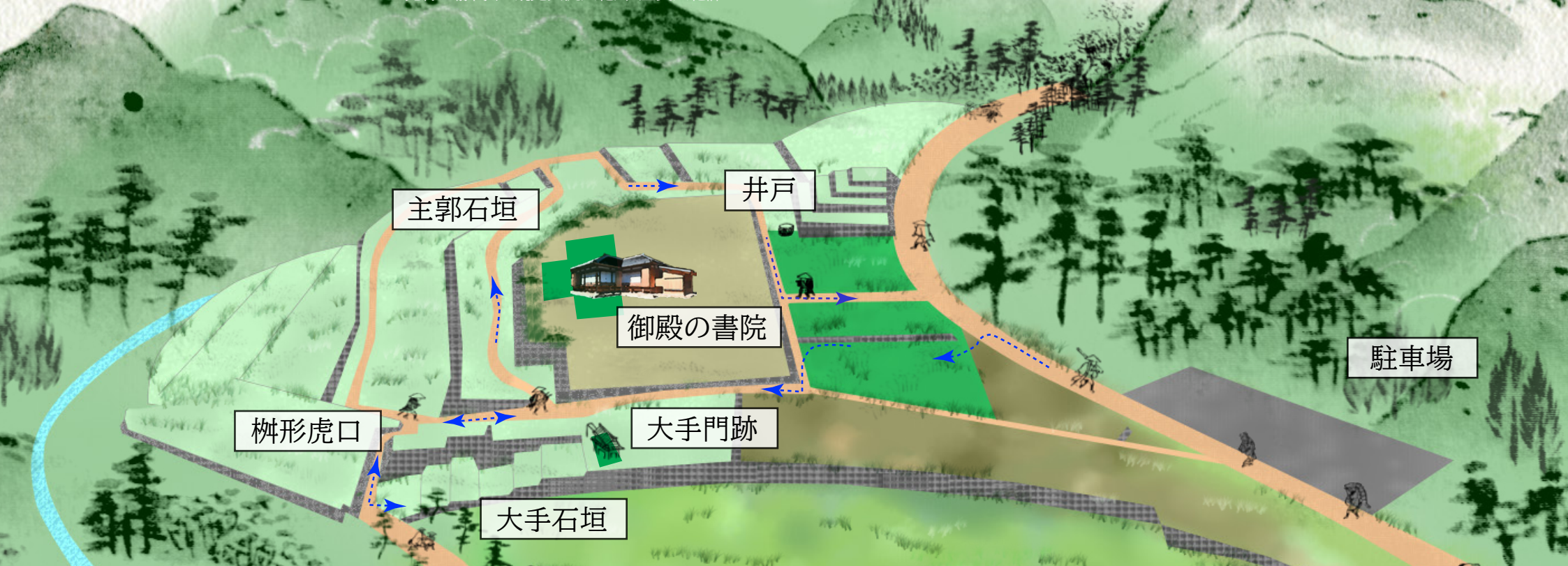


おじまじんやあと 史跡小島陣屋跡 見どころマップ

発行：静岡市 観光交流文化局 歴史文化課



●大手石垣（おおていしがき）

陣屋造営時に積まれた石垣が残り、高さは4mに達します。

石垣沿いの発掘調査では、大手門へと通じる大手通路の石段が確認されました。

これは陣屋へ向かう時の、正式なルートだったと考えられます。



●大手門跡（おおてもんあと）

発掘調査で門の礎石と根固め遺構を発見しました。

遺構の配置から3間3戸（または2戸）の薬医門と推定されます。



●主郭石垣（しゅかくいしがき）

陣屋造営時に造られた部分が多く残っています。

整形した大きな石を隙間なく加工した「切込接ぎ」という技法が使われているほか、場所によって様々な積み方を見ることが出来ます。



●榎形虎口（ますがたごぐち）

敵が侵入しにくいよう左右に折れ曲がる構造になっています。

発掘調査では、この通路の中央に幅80cmの石畳が敷かれているのを発見しました。



●御殿 書院（ごてん しょいん）

御殿の建物のうち、藩主が政治と生活を行った建物です。国道沿いに移築されていたものを小島陣屋跡の原位置に戻し、江戸時代の姿に復原しました。



◆◆◆見学についてのお願い◆◆◆

- ・小島陣屋跡の周りは民有地です。無断で入らないようお願いいたします。
- ・ゴミ・空き缶・空き瓶などは、各自でお持ち帰りください。
- ・史跡小島陣屋敷地内及び周囲は全面禁煙・火気厳禁です。

◆◆◆小島陣屋跡御殿書院の開館時間◆◆◆

- ・土日祝日（年末年始を除く）
- 9：30～15：00（11月から2月）／9：30～15：30（3月から10月）